

# 平成25年度指定管理者モニタリングシート

1 施設等の概要					
施設名	西部地域センター		所管課	市民部生活文化課(内線2432)	
指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ		指定管理者所在地	豊島区池袋三丁目1番2号光文社ビル6階	
指定期間	平成23年4月1日～28年3月31日	利用料金制の有無	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>	他自治体での指定管理者実績	小平市花小金井南児童館 葛飾区葛飾勤労福祉会館 ほか多数
施設の設置目的	市民文化の向上を図るとともに、コミュニティ活動を増進するための施設				
事業概要(サービスの概要、自主事業等)	施設の維持管理運営(貸出業務等) 若葉祭り、サロンフレンズ、キッチンハーモニー男の食卓、夏・冬・春休み自習室、スリラー館、アロマ講習会、プリザーブドフラワー講習会、地域センターまつり、他				

2 モニタリング評価		
評価項目	評価の視点	評価
公平な使用の確保	<公平性の確保>使用許可は適切に行われたか、不適切な利用制限はなかったか	5 4 <b>3</b> 2 1
市民サービスの向上	<事業等運営>新たなサービスの提供等、具体的なサービスの向上を図っているか	5 4 <b>3</b> 2 1
	<施設維持管理>設備機能維持のための保守点検、清掃業務・光熱水費・備品管理等に遺漏はないか	5 4 <b>3</b> 2 1
	<情報管理>個人情報保護及び情報公開について十分配慮し、必要な措置を講じているか	5 4 <b>3</b> 2 1
	<危機管理>事故・災害等に対する綿密な危機管理体制が整っているか	5 4 <b>3</b> 2 1
	<市民協働>地域住民と一体化した取り組みがなされているか	5 <b>4</b> 3 2 1
	<ノーマライゼーション>障害者や高齢者等に配慮した運営をしているか	5 4 <b>3</b> 2 1
経費の節減など効率的な運営	<コストパフォーマンス>サービス水準を維持しつつ、利用者に適正な運営をしているか	5 4 <b>3</b> 2 1
	<収支の改善>利用者の増加を図る等、収支状況の改善に向けた取り組みをしているか	5 4 <b>3</b> 2 1
	<経済・効率性>経費節減のための工夫など、効率的な運営の仕組みが確立されているか	5 4 <b>3</b> 2 1
	<経費の妥当性>管理運営経費は、その内訳も含め妥当であり、適正に執行されているか	5 4 <b>3</b> 2 1
	<再委託業務>再委託されている業務の範囲は適切か	5 4 <b>3</b> 2 1
	<環境対策>市の環境施策を理解し、省エネ省資源等、地球環境に配慮した管理運営がなされているか	5 4 <b>3</b> 2 1
安定的な施設サービスの継続的な提供	<サービスの信頼度>施設管理手法及び維持管理体制が明確になっており、安全、安定的な施設管理ができていますか	5 4 <b>3</b> 2 1
	<職員の専門性、配置体制>施設の管理及び事業の運営を行うにあたって十分な能力を有し、事業内容に適した職員が配置されているか	5 4 <b>3</b> 2 1
	<研修体制>職員の指導育成、研修体制は適正であるか	5 4 <b>3</b> 2 1
	<労働条件>職員に対し、労働法規等を遵守した適正な勤務体制か	5 4 <b>3</b> 2 1
	<経営基盤>指定管理者(母団体)は、公共サービス事業提供者にふさわしい理念・方針のもと、経営が安定しており、施設を継続的・安定的に管理できる能力を有しているか	5 4 <b>3</b> 2 1
施設の特長によるサービス提供	<施設の特長>施設の設置目的の達成等、その施設ならではの特色を活かした運営がなされているか	5 <b>4</b> 3 2 1
合計点数		62点/100点

3 決算額及び利用状況											
市決算額	22年度	23年度	24年度	指定管理料 対前年度増減		今期指定管理者選定前3ヶ年の平均決算額	利用人数(件)			利用人数(件) 対前年度比増減	
				24年度-23年度	23年度-22年度		22年度	23年度	24年度	24年度/23年度	23年度/22年度
指定管理料	63,939,772	62,278,938	63,400,000			63,031,291					
使用料	2,329,750	1,824,500	1,928,000	1,121,062	-1,660,834		68,634	60,723	70,422	116.0%	88.5%
成果配分金											

※指定管理料欄及び3ヶ年の平均決算額欄:指定管理者制度導入1期目の施設については直営時3ヶ年の決算額を記入。

※成果配分金は当該年度に記載(市の決算上は翌年度収入)

4 現状と課題及び次年度以降に向けた方向性	
<p>*2の評価を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。</p> <p>全地域センター・市民プラザを通じた24年度の重点課題は、①中・長期修繕計画に基づいた修繕計画予算の執行と行政への提案、②危機管理体制の強化と安全管理のための情報収集、③施設稼働率の向上、④実行委員会方式の事業展開、⑤利用者アンケートの実施と施設運営への反映、⑥3地域センター・市民プラザ協同の事業企画による地域課題への継続的な挑戦、⑦文化活動推進のための講座等の実施、⑧職員研修の定期開催、⑨児童館との連携・研修、⑩近隣大学との連携、となっており、これに基づき運営を行っている。</p> <p>・これまで施設利用の少なかった年代(3～40代、子育て世代等)を対象とした事業を展開するなど、新たな施設利用者の開拓を行っている。また、地域の商店街やグループホーム、自治会などとの連携を積極的に行っている。</p> <p>・施設・設備とも老朽化が著しく、修繕箇所が多く発生している。市で対応すべき箇所もあるが、そのためにも指定管理者は施設管理の専門性をもち、施設の状況を把握した上で施設運営する必要がある。</p>	

5 総合評価									
公平な使用の確保		市民サービスの向上		経費節減など効率的な運営		安定的な施設サービスの継続的な提供		施設の特長によるサービス提供	
・公平性の確保	C	・サービスの維持向上 ・施設の維持管理 ・危機(情報)管理対策 ・利用者の評価 など	B	・効率的な運営(経費節減)など	C	・業務体制(職員配置・研修等) ・指定管理者の安定性など	C	・公の施設の設置目的の達成など	B
									A期待大きく上回る B期待以上 C期待通り D期待やや下回る E期待下回る

記入日 平成26年1月31日

6 二次評価	
西部地域センターの地域特性を生かした事業を展開し、かつ事業を市民団体主体へ展開し、市民協働に貢献している点は、評価できる。また、市民プラザと各地域センター(東部・西部・南部)との4館合同の事業を展開する等、同一指定管理者であるメリットを最大限に生かしている。課題として、施設の老朽化に伴い修繕箇所が多く発生していることがあげられるが、指定管理者として、状況を的確に把握し事業に支障が出ないよう対応していただきたい。	評価 C